

令和元年11月18日
国土交通省
山国川河川事務所

山国川で水質事故対策訓練を開催します！ ～綺麗な水を守る技術の向上を目指して～

河川へ油や有害物質等が流出すると水道用水・農業用水・工業用水・漁業など多方面に影響が及びます。

このような水質事故が発生した場合、『山国川水質保全連絡協議会』では、皆さんの飲み水や暮らしを守るために緊密な連携の下、迅速な情報連絡や現地対応等を行っています。

当協議会では、水質事故から綺麗な水を守る技術の向上を目指し、下記のとおり水質事故対策訓練を実施します。

記

日時：令和元年11月20日（水）14時00分より2時間程度
（受付13時30分～）

場所：福岡県築上郡上毛町大字垂水地先（山国川左岸 友枝川合流点）
※別紙図面参照

（駐車場は、市場橋（上毛町側）付近の河川環境公園（駐車台数6台程度）又は国土交通省山国川河川事務所をご利用下さい。）

内容：山国川水系友枝川の貴船橋付近で「車両事故により燃料油が漏れ、山国川本川に流出する恐れがある」との設定で、油の拡散防止及び除去を目的に、オイルフェンスの設置とオイルマットによる油を回収する訓練を実施します。

実施機関：『山国川水質保全連絡協議会』

国土交通省山国川河川事務所、大分県、福岡県、中津市、吉富町、上毛町、中津市上下水道部、北九州市上下水道局、京築地区水道企業団、京築広域消防本部

問い合わせ先

山国川水質保全連絡協議会事務局

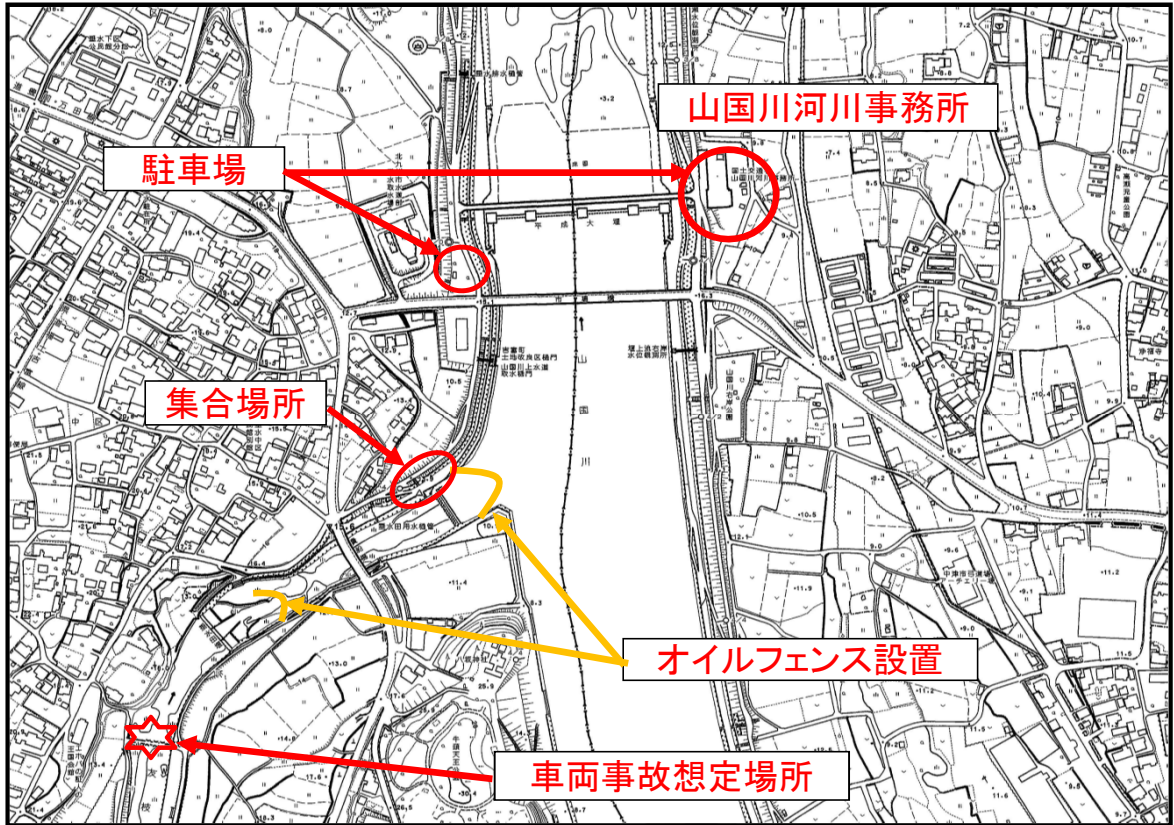
国土交通省山国川河川事務所（電話0979-24-0571）

技術副所長 井上 幸治（内線204）

管理課長 村田 孝行（内線331）

管理課 専門職 竹中 哲夫（内線330）

山国川水質事故対策訓練実施場所



令和元年度 山国川水質事故対策訓練

1. 事故の想定

令和元年11月20日(水)14時頃、築上郡上毛町の友枝川を横断する潜り橋で車両転落事故が発生し、燃料油が漏出しているとの連絡が消防署からあった。(搭乗者は病院に搬送済み)
山国川水質保全連絡協議会は、利水者を含む関係機関に連絡し、流下防止の現地対策を指示。
山国川本川への流出防止のため、友枝川、友枝川と山国川の合流部の2箇所におイルフェンスを設置のうえ、オイル吸着マットを敷設して油の回収を行う。

2. オイルフェンス設置箇所及び概略図

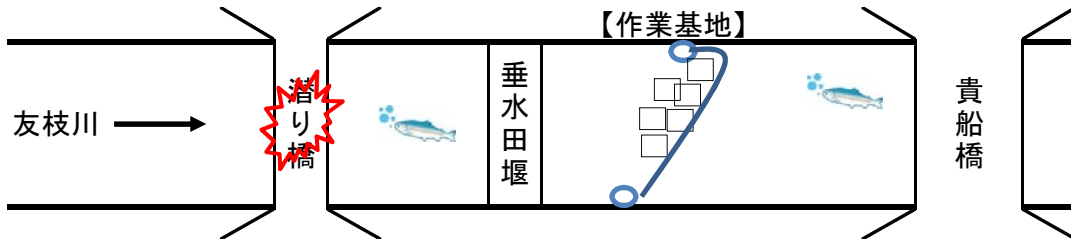
【訓練①】友枝川に架かる貴船橋の上流付近

- ・ 川幅:約15m
- ・ 水深:約40cm
- ・ 流速:約0.5m/s

作業基地:オイルフェンスの準備

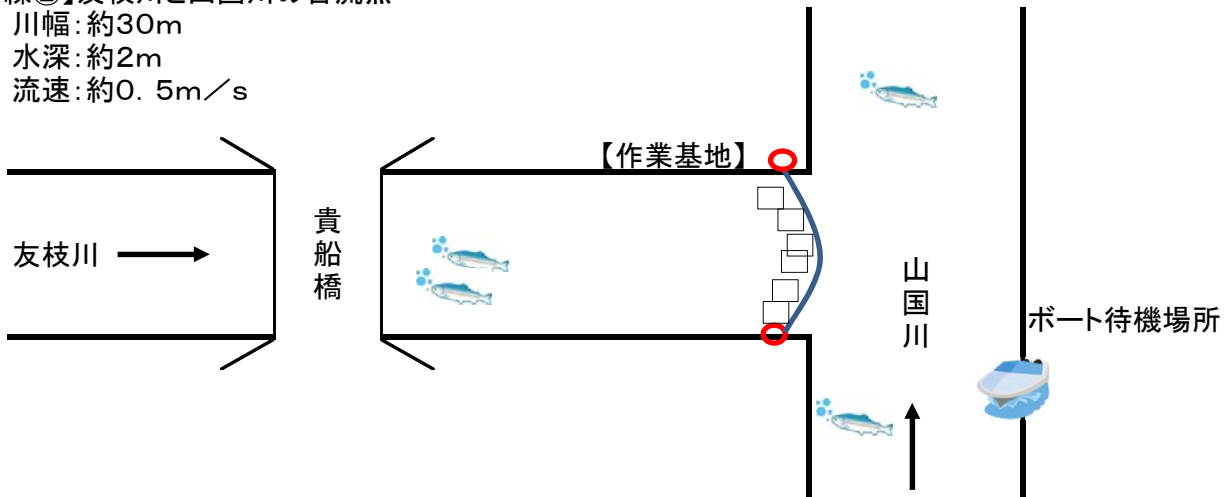
杭: ○ アンカー: ●

オイルマット: □



【訓練②】友枝川と山国川の合流点

- ・ 川幅:約30m
- ・ 水深:約2m
- ・ 流速:約0.5m/s



3. 訓練の概要及び作業手順

【訓練①】 ① 簡易オイルフェンスの準備・組み立て。

(友枝川班) ② オイルフェンスを展開し、杭に固定する。(胴長を着用した河川内作業)

③ オイル吸着マットを敷設して、流出油を回収する。

【訓練②】 ① フロート型オイルフェンスの準備・組み立て。

(合流点班) ② オイルフェンスを展開し、アンカーに固定する。(船舶による作業)

③ オイル吸着マットを敷設して、流出油を回収する(同上)